

オープニング上映

3年ぶりの通常開催を迎える今年のオープニングは、2018年「予定は未定」、2019年「ミは未来のミ」、2020年「コンフレク」と、3年連続の受賞を果たした磯部鉄平監督の最新作を上映します。2010年の初演以来10年以上再演を続け、アニメやコミックなども制作されている、麻草郁原作の舞台を映画化。文化祭の準備に余念がない女子高生たちの青春群像劇を、鮮やかに、時に切なく描く、次のステップへと進化した磯部ワールドを堪能できる作品です！

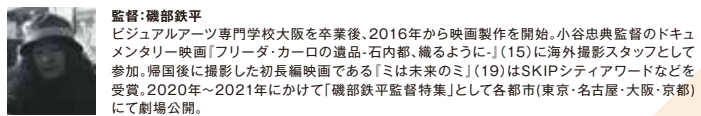
世界の始まりはいつも君と

繋がるはずのない世界が繋がっていると気づいた時、正体不明の「何か」がやってくる…。



文化祭の準備に余念のない高校2年生の漫才コンビ、ユウとノブ。彼女たちははじめ、愛心学園の誰もが変わらない日々を過ごし、今を生きていた。しかし、科学部の水鏡と映画部の依彌だけは、その真実気づいていた。

- 2022年 / 日本 / 125分
- 監督: 磯部鉄平
- 出演: 手島実優、根矢涼香、栗生みな、工藤隼乃、倉嶋かれん、辻田子、村田奈津樹
- 配給: MIRAI



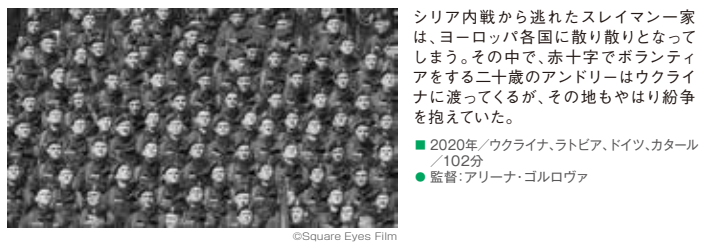
監督: 磯部鉄平
ビジュアルアーツ専門学校大阪を卒業後、2016年から映画製作を開始。小谷忠典監督のドキュメンタリー映画「フリーダー」カー口の遺品・石内都、織るように(15)に海外撮影スタッフとして参加。帰国後に撮影した初長編映画である「ミは未来のミ」(19)はSKIPシティアワードなどを受賞。2020年〜2021年にかけて「磯部鉄平監督特集」として各都市(東京・名古屋・大阪・京都)にて劇場公開。

チャリティ上映「ウクライナに寄せて」

これまでも、世界中の作品を上映してきた本映画祭。今回、過去の国際コンペティションに選出されたウクライナ作品「この雨は止まない」と「ラブ・ミー」の2本をリバイバル

この雨は止まない

戦禍のシリアを逃れてウクライナへ…。繰り返される悲劇を見つめるドキュメンタリー。



- 2013年 / ウクライナ、ラトビア、ドイツ、カタール / 102分
- 監督: アリーナ・ゴルゴヴァ

特集上映「What's New〜飛翔する監督たち〜」

オープニング作品「世界の始まりはいつも君と」を含む、過去の本映画祭にノミネートした監督たちが最新の傑作を、全てワールド・プレミアで上映する本企画。昨年国内コンペティションで優秀作品賞と観客賞をW受賞した萱野孝幸監督の才気溢れるごみ屋敷オフビートコメディに、真田幹也監督によるパワーアップした「ミドリムシ」シリーズ第二弾。これから公開される話題作を、劇場公開に先駆けて観られるこの機会をお見逃しなく！

断捨離パラダイス

ゴミあるところにドラマあり。ごみ屋敷を舞台に繰り広げられる断捨離人情喜劇。



- 2022年 / 日本 / 101分
- 監督: 萱野孝幸
- 出演: 穂田涼、北山雅康、泉谷しげる、武藤十夢(AKB48)、中村祐貴子、関岡マーク
- 配給: クロックワークス

ミドリムシの姫

あいつらが3年ぶりにSKIPシティに帰ってきた！しかも今度のミドリムシはお姫様？

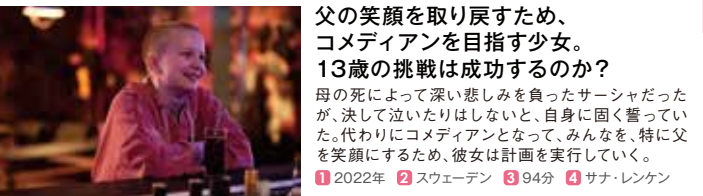


- 2022年 / 日本 / 92分
- 監督: 真田幹也
- 出演: 河井青葉、大高洋夫、青野平平、ほりかわひろみ、今村美乃、仁科貴、金田賢一

国際コンペティション(60分以上)

今年は、99の国と地域から応募された700本を超えるの中から厳選した、個性ある10作品をお届けします。コロナ禍の困難な状況においても、世界の最新監督たちが必死に表現を模索し、制作を続けた証を見届けてください。

コメディ・クイーン



父の笑顔を取り戻すため、コメディアンを目指す少女。13歳の挑戦は成功するのか？

- 2022年 / スウェーデン / 94分
- サナ・レンケン

ザ・クロッシング

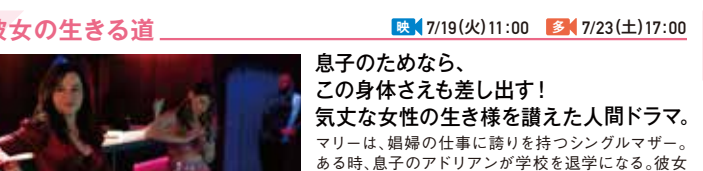


戦禍で両親と生き別れた姉弟の命の旅路。ガラスに描かれた絵で紡ぐアニメーション。

- 2021年 / フランス、ドイツ、チェコ / 84分
- フローランス・ミアイク

ファルハ

隠れた食糧庫の扉の隙間から覗く地獄…。実話を基にした、緊迫の戦争女性映画。



- 2021年 / ヨルダン、スウェーデン、サウジアラビア / 92分
- ダリル・J・サラム

彼女の生きる道

息子のためなら、この身体さえも差し出す！気丈な女性の生き様を讀んだ人間ドラマ。

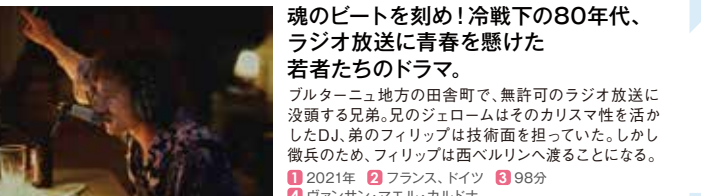
- 2021年 / フランス / 95分
- セシル・デュクロック

オンライン配信対象作品

審査委員長 寺島しのぶ(日本) / 女優
審査員 松永大司(日本) / 映画監督
ナムドンチュル(韓国) / 釜山国際映画祭プログラム・ディレクター

- 映 映像ホール
- 多 多目的ホール
- 1 製作年
- 2 製作国・地域
- 3 分数
- 4 監督

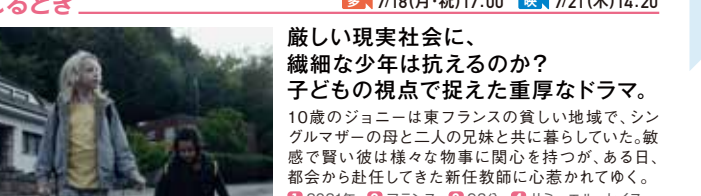
マグネティック・ビート



魂のビートを刻め！冷戦下の80年代、ラジオ放送に青春を懸けた若者たちのドラマ。

- 2021年 / フランス、ドイツ / 98分
- ヴァンサン・マル・カルダン

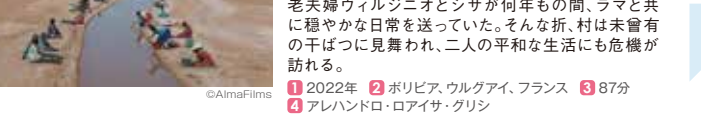
クイーン・オブ・グローリー



エリート黒人女性が自身の生き方を見つめ直す、アメリカあるある満載のコメディ。

- 2021年 / アメリカ / 78分
- ナナ・メンサー

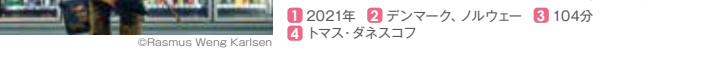
揺れるとき



厳しい現実社会に、繊細な少年は抗えるのか？子どもの視点で捉えた重厚なドラマ。

- 2021年 / フランス / 93分
- サミュエル・セイス

UTAMA~私たちの家~



命が終わりを迎えるその日まで、私たちはこの地で生きてゆかなければならない…。

- 2022年 / ホリビア、ウルクアイ、フランス / 87分
- アレハンドロ・ロワイザ・クリシ

ワイルド・メン

拝金主義の現代社会なんてクソくらえ！風刺たっぷりのクライム・パディムービー。

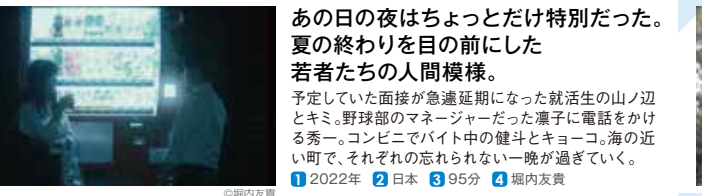
- 2021年 / デンマーク、ノルウェー / 104分
- トマス・ダネスコフ

国内コンペティション

荒削りでも、監督たちがそれぞれやりたいことを精一杯詰め込んだ、そんな作品が集まる国内コンペティション。今年も、趣やジャンルの異なる意欲作が揃いました。次の日本映画界を担う、新たな才能の誕生にご期待ください。

長編部門(60分以上)

明ける夜に



あの日の夜はちょっとだけ特別だった。夏の終わりを目前にした若者たちの人間模様。

- 2022年 / 日本 / 95分
- 堀内友貴

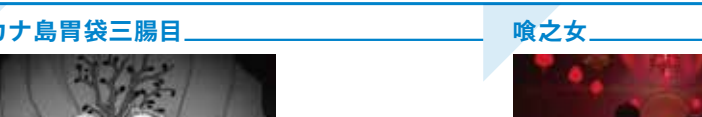
ブルーカラーエスパーズ



特別が選ばれし者ではない…。自分の能力の低さにあぐら超能力者の苦悩を描く。

- 2022年 / 日本 / 64分
- 小林大輝

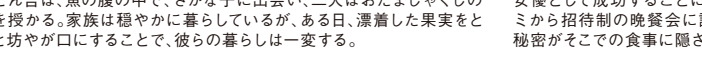
似ている



彼女は何を感じ、何を思うのか。そぎ落とされた表現が際立つ、心奥の葛藤。

- 2022年 / 日本 / 25分
- 吹田純一

喰之女



永遠の若さ。栄光への野心。その執念がおぞましい饗宴の扉を開ける…。

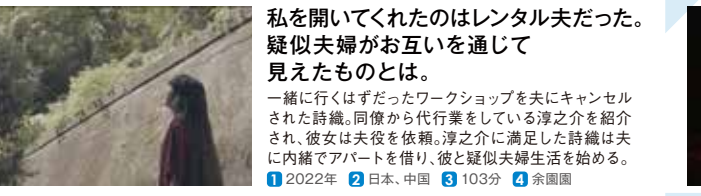
- 2022年 / 台湾、日本 / 39分
- 中西舞

オンライン配信対象作品

審査委員長 芦澤明子(日本) / 撮影
審査員 鶴田法男(日本) / 映画監督
月永理絵(日本) / ライター

- 映 映像ホール
- 多 多目的ホール
- 1 製作年
- 2 製作国・地域
- 3 分数
- 4 監督

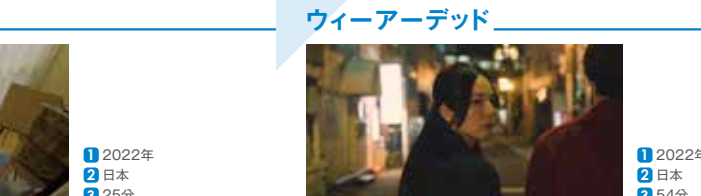
ダブル・ライフ



私を開いてくれたのはレンタル夫だった。疑似夫婦がお互いを通じて見えたものは。

- 2022年 / 日本、中国 / 103分
- 余圓圓

Journey



私たちは意識だけの姿となり、安住の地を探る。深遠な問いを投げかけるSF作品。

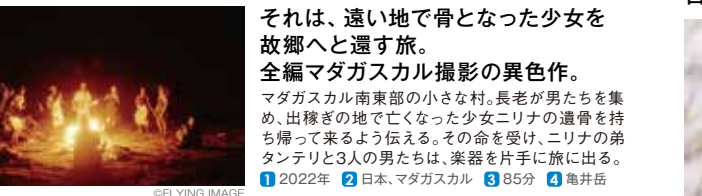
- 2022年 / 日本 / 60分
- 霧生至吾

オンライン配信対象作品

審査委員長 芦澤明子(日本) / 撮影
審査員 鶴田法男(日本) / 映画監督
月永理絵(日本) / ライター

- 映 映像ホール
- 多 多目的ホール
- 1 製作年
- 2 製作国・地域
- 3 分数
- 4 監督

ヴァタ ~箱あるいは体~



それは、遠い地で骨となった少女を故郷へと還す旅。全編マダガスカル撮影の異色作。

- 2022年 / 日本、マダガスカル / 85分
- 亀井岳

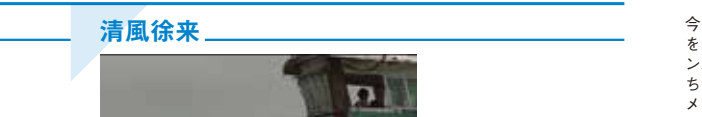
命の満ち欠け



底辺から這い上がるものがく兄と弟。生きることの苛酷を究つた人間ドラマ。

- 2022年 / 日本 / 105分
- 小関剛太、岸塚太朗

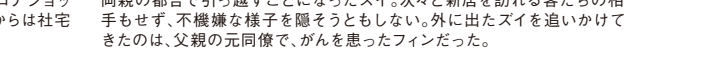
こねこ



新しい出会いが連れてきた、あの頃の私。大切にしたいものは、今も自分の中にある。

- 2022年 / 日本 / 54分
- 野呂悠輔

清風徐来



不機嫌な娘が唯一心を開いたのは、父親の元同僚。二人の思いは水面に揺れて、泡となる…。

- 2022年 / 日本 / 26分
- 鹿明慧

関連企画

メイド・インSKIPシティ

SKIPシティを拠点とする若手クリエイターが制作した作品を上映。上映後には作品に関わるゲストを招いてトークイベントを行います。

7/21(木)17:30

世の中にたえて桜のなかりせば

名優・宝田明が次代を担う若手監督、俳優たちに託した思い。自ら企画立案した心温まるヒューマンドラマを追悼上映。



先日惜しまれつつ逝き去られた宝田明さんは、彩の国ビジュアルプラザの若手クリエイター支援に賛同し、生前には多大なお力添えをいただきました。その功績を偲び、遺作となった本作を上映します。上映後にはゲストを交え、撮影時のエピソードや、宝田さんから受け取ったメッセージを語り合います。

- 2021年 / 日本 / 80分
- 監督: 三宅伸行
- 出演: 道本達加(乃木坂46) 土居志央梨 徳井優 言行和子 / 宝田明
- 配給: 東映ビデオ

コバントHEムービー

埼玉県の魅力映像で発信する短編映画「コバントHEムービー」と作品に関連したイベントを行います。昨年に制作されたもののコロナ禍により上映ができなかった「彩の国 食文化の灯は消さない!」と、現在撮影中の新作合わせて2作品を上映。上映後には監督と出演者による舞台挨拶も行います。



- 2021年 / 日本 / 23分
- 監督: 福山功起

● 入場料: 無料(当日先着順)
● お問合せ: (株)デジタルSKIPステーション 048-264-7777

カメラクレヨン

今年で活動20年目を迎える映像学習は、埼玉県内の小中学校を対象に、総合学習などの時間を活用して授業の一環として行っている学習プログラムです。知識を持つ映像ミュージアムのインストラクターの指導を受けつつ、子どもたちが主体となってニュース番組やCM、アニメーションなどを作り、映像制作やメディアリテラシーを学んでいます。今回は、昨年度の作品から子どもたちのアイデアがたくさんだった選りすぐりの力作をご紹介します。制作した子どもたちとゲストコメンテーターとのスペシャルディスカッションもどうぞ楽しみに！



- 入場料: 無料(当日先着順)
- お問合せ: 映像ミュージアム「カメラクレヨン」担当 048-265-2590

アクセス

- 住所:埼玉県川口市上青木3-12-63
- 駐車場あり ※上映会場にて駐車券と上映チケットをご提示いただく。駐車料金が無料になります。
- JR川口駅東口より無料直行バス(期間中のみ)をご利用ください。

無料直行バス時刻表

■JR川口駅発 → SKIPシティ行 約18分

	7/16(土)	7/17(日)~7/23(土)	7/24(日)
9	05 25 45	15 35 55	05 25 45
10	05 25	15 35 55	05 25
11		15 35	05 25
12	45	05 25 45	45
13	05 25 45	05 25 45	05 25 45
14	05 25	05 25 45	05 25 45
15	05 25	05 25 45	05 25 45
16	15 35 55	05 25 45	05 25 45
17	15	05 25 45	05 25 45

■SKIPシティ発 → JR川口駅行

	7/16(土)	7/17(日)~7/23(土)	7/24(日)
9	05 25 45	15 35 55	05 25 45
10	05 25	15 35 55	05 25
11		15 35	05 25
12	45	05 25 45	45
13	05 25 45	05 25 45	05 25 45
14	05 25	05 25 45	05 25 45
15	05 25	05 25 45	05 25 45
16	15 35 55	05 25 45	05 25 45
17	15	05 25 45	05 25 45

無料直行バスのりば

川口駅東口キュボ・ラ広場付近



ご来場の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため以下のご協力をお願いいたします。

- マスクの着用(未着用の際は、入場をご遠慮いただく場合があります)。
- 検温の実施(37.5度以上のお客様は入場をご遠慮いただきます)。
- 当日購入の入場の場合は、「入場票」にご連絡先などの記入が必須となります。
- 発熱や咳など体調不良がある方の入場は、ご遠慮ください。
- お客様同士の間隔を広げるため、定員・座席に制限を設ける場合があります。
- 入退場時やロビーでは、他のお客様と間隔を空け、対面での飲食や会話はお控えください。
- 鑑賞時にもマスクを着用し発声などはお控えください。
- 上映中に体調が悪化した場合は速やかに客席内から退出し、スタッフまでご連絡ください。
- フランクットの貸出サービスは休止しております。

Official Sponsors

●住所:埼玉県川口市川口1-1-1
●駐車場あり(有料)
●TEL:048-227-7622
●https://www.mediaseven.jp/

●入場料:無料(当日先着順) ●問合せ:映画祭事務局 048-263-0818

Media Seven

●特別協力:シネマディスカバリーズ、エイジション
●協賛:ユニークマーケティング、清水建設、中野工務店、シミズビルライフケア、アサヒファンシティズ、埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、埼玉信用金庫、しまむら、ロイヤルパインズホテル浦和、FVジャパン、サッポロビール、伊藤園、一般社団法人埼玉県トラック協会、公益財団法人埼玉県公園緑地協会、マリン、レンジャー、大塚ワエルネディング、埼玉経済同友会、タイドドリンコ、埼玉高速鉄道、国際興業バス、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭を応援する市民の会

Co-associates

●主催:埼玉県、川口市、SKIPシティ国際映画祭実行委員会、特定非営利活動法人さいたま映像ボランティアの会
●特別協力:シネマディスカバリーズ、エイジション
●協賛:ユニークマーケティング、清水建設、中野工務店、シミズビルライフケア、アサヒファンシティズ、埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、埼玉信用金庫、しまむら、ロイヤルパインズホテル浦和、FVジャパン、サッポロビール、伊藤園、一般社団法人埼玉県トラック協会、公益財団法人埼玉県公園緑地協会、マリン、レンジャー、大塚ワエルネディング、埼玉経済同友会、タイドドリンコ、埼玉高速鉄道、国際興業バス、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭を応援する市民の会
●後援:総務省、外務省、経済産業省、文化庁、一般社団法人日本映画製作者連盟、一般社団法人映画産業団体連合会、公益財団法人ユニコム、一般社団法人外国映画輸入配給協会、公益財団法人映画文化製作者連盟、一般社団法人日本映画テレビ技術協会、一般社団法人日本映画テレビプロデューサー協会、協同組合日本映画監督協会、協同組合日本映画撮影監督協会、協同組合日本映画製作者協会、全国興行生活衛生同業組合連合会、生活衛生同業組合埼玉県映画協会、一般社団法人デジタルコンテンツ協会、特定非営利活動法人映像産業振興機構、NHK、FM NACK5、埼玉新聞社
●協力:川口商工会議所、公益社団法人川口青年会議所、川口銀座商店街振興組合、埼玉谷商工、J-COM、日本映像翻訳アカデミー
●補助:公益財団法人JKA (順不同)

関連企画

バリアフリー上映

日本語字幕+音声ガイド Hello! Movie方式上映

目や耳が不自由な方などでも映画を楽しんでもらえるよう、日本語字幕および音声ガイドを提供するバリアフリー上映。今年の作品は、2012年、本映画祭で奨励賞を受賞した和島香太郎監督の最新作「梅切らぬバカ」。皆さん、是非ハンカチのご用意を。

梅切らぬバカ

母親と自閉症の息子が社会の中で生きる様を描く。加賀まりこと塚地武雅の体当たりな演技は必見!

古民家で古い業を営む山田珠子は、自閉症の息子・忠男と二人暮らし。先のことを実し、珠子は忠男をグループホームに入居させるが、ある晩、忠男は他の利用者との騒ぎをきっかけにホームを抜け出してしう。

●2021年/日本/77分 ●監督:和島香太郎
●出演:加賀まりこ、塚地武雅、渡辺いっけい、森口瑤子、高橋洋子、林家正蔵、高島礼子
●配給:ハピネットファントム・スタジオ

●入場料:無料(当日先着順) ●問合せ:映画祭事務局 048-263-0818

ババママ・シアター

※赤ちゃん連れの方限定のイベントです。通常より音量は控えめに、照明も明暗に設定しています。

オムツ交換・授乳スペースを備え、ベビーカーも入場可能な「ババママ・シアター」。今年はアクセスの良い川口駅前のメディアセブンでの実施です。内戦に揺れるシリアで母となった女性が、自らにカメラを向けた感動のドキュメンタリーを上映します。

娘は戦場で生まれた

母は銃の代わりに、カメラを手に取った。世界に伝えるため、そして小さな命のために。

シリア・アレッポに住む学生ワアドは、デモ運動への参加をきっかけにスマホで映像を撮り始める。やがて医師を目指す若者ハムザと結婚し、長女サマを授かる。内戦は激化し、生きた証を映像として残そうと決意する。

●2019年/イギリス/シリア/100分
●監督:ワッド・アルカティーブ、エワード・ワッツ
●配給:トランスフォーマー

●入場料:無料(当日先着順) ●問合せ:映画祭事務局 048-263-0818



SKIPシティ 会場マップ



彩の国くらしプラザ(2F)

消費生活をテーマにした参加体験型の展示施設です。展示ゾーンやシアターなどで、子どもから大人まで楽しみながら学ぶことができます。映画祭期間中は夏休イベントを開催しています!

●9:30~17:00(入場は16:30まで)
●入場料:無料
●TEL:048-261-0993

映像ミュージアム(2F)

映像の歴史、原理、制作のプロセスを体験しながら学べる施設です。現在、企画展「絶叫学級〜SKIPシティ降臨編〜」を開催中。少女まんが雑誌「りぼん」で連載中の人気漫画家ミッコの世界を最新映像技術で体験できます!

●9:30~17:00(入場は16:30まで)
●入場料:大人520円、小中学生260円
●TEL:048-265-2500

公開ライブラリー(2F)

埼玉県とNHKが共同で運営する国内最大級の視聴覚施設です。埼玉県内の文化財(静止画)の懐かし映像、ならびにNHKが過去に放送した番組を視聴できます。

●9:30~17:30(入場は17:15まで)
●入場料:無料
●TEL:048-268-8000

川口市立科学館(1F)

科学展示室・プラネタリウム・天文台を備えた、参加体験型の科学館です。

●9:30~17:00(入場は16:30まで)
●科学展示室:[一般]210円[小中学生]100円[未就学児]無料
●プラネタリウム:[一般]410円[中学生以下]210円 ※就学児が席を使わない場合は無料
●TEL:048-262-8431

臨時保育サービス【事前予約制】(3F)

お子様連れでも安心して映画を楽しめます。大切なお子様を、スタッフ一同心を込めてお世話します。

●ご利用日時:7/17(日)~7/23(土)の映画上映中
●対象:映像ホール、多目的ホールでのプログラムをご覧になるお客様、生後3か月以上のお子様
●料金:1回300円(1プログラムの開演から終演まで)
●お申込・お問合せ:(株)MAMATE埼玉支店 担当 白石 TEL:048-752-7711 受付時間:月~金9:00~18:00 ※受付時間外及び土日休:090-3658-4093 ※お申込はご利用の前々日までにお申し込み下さい。

SADECO SHOP (1F)

授産施設の方々が心を込めて作った商品を取り揃えたお店です。洗練されたデザインが売り!知る人ぞ知るお買いもの場もあります!是非お立ち寄りください!

スクリーン上映

上映チケットは日時・座席指定券です。1回の上映につき、1枚のチケット購入(または予約)が必要です。

種類	前売	当日
コンペ作品	600円	800円
コンペ作品フリーパス(オンライン配信見放題特典付き)	4,500円	—
コンペ作品フリーパス	3,500円	—
チャリティ上映「ウクライナに寄せて」 「この雨は止まない」「ラブ・ミー」	600円	800円

種類	前売	当日
オープニング・セレモニー (セレモニー後「世界の始まりはいつも君と」上映)	800円	1,000円
クロージング・セレモニー (セレモニー後、国際コンペ グランプリ作品上映)	800円	1,000円
特集上映「What's New〜飛翔する監督たち〜」 「断捨離パラダイス」「ミドリシの姫」	800円	1,000円
関連企画「世の中にたえて桜のなかりせば」	800円	1,000円

※コンペ作品フリーパス(特典付き・特典なし)は、数量限定・前売販売のみとなります。 ※前売販売はチケット販売サイトのみ取扱い。お支払いはクレジット決済のみとなります(VISA/MASTER/JCB)。

※関連企画(メイ・ドキュメンタリー、カメラクレヨン、ババママ・シアター)は「世の中にたえて桜のなかりせば」を除き、入場料、自由席、定員制(チケット不要)です。

※コンパントHEM〜ヒー、カメラクレヨン、ババママ・シアター以外の未就学児の入場はご遠慮ください。 ※開演後の入場はお断りします。 ※公式記録、取材のため、ロビー、会場内に撮影が入ります。予めご了承ください。 ※上映中止の場合を除き、購入後のキャンセル・変更・払い戻しはいたしません。但し、新型コロナウイルス感染症等の影響により、体調不良や会場に不安のある方は、購入された回の上映開始時刻までに映画祭事務局(048-263-0818)へご連絡ください。

前売販売について

前売はオンライン販売のみの取扱となります。右記QRコードからチケット販売サイトにアクセスの上、購入してください。

購入・座席予約方法

座席指定券(コンペ作品フリーパス以外)

販売期間:6/21(火)10:00~各上映前日23:59まで

STEP1 上映日時、作品を選択

STEP2 座席を指定

STEP3 チケットを選択し個人情報を入力

STEP4 決済情報を入力して、購入完了(クレジット決済のみ)

※プログラム毎の決まりがあります。 ※同じプログラムであれば、一回の決済につき5枚まで購入可能です。またQRコードの共有(個別リンク、メール送付など)も可能です。

コンペ作品フリーパス(特典付き・特典なし)※数量限定販売

フリーパス販売期間:6/18(土)10:00~売り切れ次第終了

STEP1 購入ははこちら

STEP2 「購入前登録」より個人情報を登録

STEP3 「購入・座席予約ログイン」より決済情報を入力し、購入

STEP4 購入後、「購入・座席予約ログイン」より各回の座席を予約

※STEP1~3までは、6/18(土)10:00~の開始、STEP4は6/21(火)10:00~の開始です。 ※購入には事前登録(お名前など)が必要です。 ※お一人様につき一枚の購入となります。 ※コンペ作品フリーパスを購入された場合でも、鑑賞には座席指定が必要となります。 ※鑑賞対象作品は、全コンペ作品です。それ以外の作品は鑑賞できません。 ※オンライン配信見放題特典を利用される際は、購入時に登録されたメールアドレスと生年月日(8桁)を、「本映画祭特設サイト」で入力し、ログインしてください(特典としてオンライン配信を視聴するには、特設サイトで別途、会員登録・お支払いが必要です)。 ※今年は映画祭グッズの運量はありません。またバス実勢の発行もいたしませんので、登録されたメールアドレス、パスワードは大切に保管してください。

当日販売について

各日の初回上映の開場時間より、当日上映される全ての有料プログラムの座席指定券を映像ホール、多目的ホール受付で常時販売いたします(最終上映回の開演まで)。

※前売で完了した作品の当日販売はありません。 ※お支払いは現金のみとなります。 ※当日購入時は、感染症対策のため「入場票」にご連絡先のご記入をお願いいたします。

オンライン配信 配信期間:7/21(木)10:00~7/27(水)23:00

※状況により、スクリーン上映を中止する場合は[7/16(土)10:00~7/24(日)23:00]となります。最新情報は映画祭公式WEBサイト、SNSでお知らせいたします。

全コンペ作品と、チャリティ上映の2作品は、本映画祭特設サイト(Powered by Cinema Discoveries)で視聴いただけます(特設サイトで会員登録が必要です)。

右記QRコードから映画祭公式WEBサイトにアクセスしてください。

www.skipcity-dcf.jp

種類	視聴料金
コンペ作品	短編:100円、長編:300円
コンペ作品見放題プラン	1,480円
チャリティ上映「ウクライナに寄せて」 「この雨は止まない」「ラブ・ミー」	300円

※お支払いはクレジット決済のみとなります(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)。

視聴方法

STEP1 観たい作品を選ぶ

STEP2 「視聴はこちら」をクリック

STEP3 本映画祭特設サイトで会員登録(無料)

STEP4 決済情報を入力して、視聴(クレジット決済のみ)

上映スケジュール

※新型コロナウイルス感染症等の理由により、やむを得ずスクリーン上映が中止になる可能性があります。最新情報は映画祭公式WEBサイト、SNSでお知らせいたします。

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
7/16(土)					13:40/14:00 オープニング・セレモニー&「世界の始まりはいつも君と」上映						
17(日)	10:40/11:00 ブルーカラーエスパス				14:00/14:20 明ける夜に			17:10/17:30 とおいらいめい			
18(月・祝)	10:40/11:00 クイーン・オブ・グローリー				14:00/14:20 マグネティック・ビート			17:10/17:30 ヴァタ ~箱あるいは体~			
19(火)	10:40/11:00 彼女の生きる道				14:00/14:20 ワイルド・メン			17:10/17:30 Journey			
20(水)	10:40/11:00 ファルハ				14:00/14:20 コメディ・クイーン			17:10/17:30 ザ・クロッシング			
21(木)	10:40/11:00 ミドリシの姫				14:00/14:20 揺れるとき			17:10/17:30 世の中にたえて桜のなかりせば			
22(金)	10:40/11:00 短編②				14:00/14:20 短編①			17:10/17:30 断捨離パラダイス			
23(土)	10:40/11:00 命の清ち欠け				14:00/14:20 UTAMA~私たちの家~			17:10/17:30 ダブル・ライフ			
24(日)	10:40/11:00 クロージング・セレモニー(表彰式)&国際コンペグランプリ作品上映										

入場方法(QRコードでの入場)

購入後に自動送信される購入(予約)完了メールより「QRコード」をスマートフォンなどで表示(または印刷)して、劇場設置の「QRコードリーダー」にかざしてご入場ください。

※時刻はあくまでも目安です。予めご了承ください。

※③は予約付き上映です(英語作品は日本語字幕付き、日本語作品は英語字幕付き、日本語・英語作品以外は日本語及び英語字幕付き上映)。

※★表記のプログラムは、ゲストとの質疑応答、または舞台挨拶、トークイベントなどを予定しています(事情により変更になる場合がございます。予めご了承ください)。

※入場にあたり、発券の必要はありません。但し、QRコードが表示されない場合や、発券をご希望の場合は、劇場設置の自動発券機をご利用ください。



SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2022

スクリーン上映 7.16(SAT) - 7.24(SUN)

オンライン配信 7.21(THU) - 7.27(WED)

上映スケジュール JAPANESE

会場 SKIPシティ (埼玉県川口市) お問合せ:SKIPシティ国際Dシネマ映画祭事務局 TEL:048-263-0818 www.skipcity-dcf.jp

この事業は、オートレースの補助金を受けて実施しています。 https://hojo.keirin-autorace.or.jp/